

1 目的

学校・家庭・地域社会の連携・協働により、子ども自ら読書に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるよう推進体制を整備し、読書を通じて、感性を磨き、表現力を高め、質の高い学力の基盤となる「ことばの力」を育成するとともに、創造力豊かな子どもを社会全体で育成することを目指し、読書活動を推進する。【第四次推進計画 第3章 1 推進計画の基本的な考え方参照】

2 重点目標

- (1) 山城地域の子どもの読書活動を推進するために、京都府子どもの読書活動推進計画（第四次推進計画）を踏まえ、学校図書館と家庭、地域、公立図書館等との連携を深める。
- (2) 家庭における幼児期からの読書活動を充実させる。
- (3) 学校図書館機能充実ガイドライン(改定版)を活用して、学校図書館機能の活性化を図る。また、学校図書館と家庭、地域、公立図書館との連携を推進する。
- (4) 幼児～小学生～中・高校生へつながる読書活動の啓発を行う。

3 事業内容

(1) 山城地方「子どもと本をつなぐ」地域連携会議

ア 目的

読書が好きな子どもを育て、豊かな読書生活を育むために、学校、家庭、地域、公立図書館等がそれぞれの立場でできることを考え、実践交流することを通して、地域が一体となって園児・児童・生徒の読書の質と意欲を高める読書活動の推進を図る。

イ 日時等

令和6年11月22日（金） 京都府田辺総合庁舎 午後2時から同4時30分まで（予定）

ウ 内容

- ・課題提起、実践報告、グループ交流
- ・「本とおともだちカードコンテスト」「本のポップカードコンテスト」優秀作品の展示

エ 対象者

- ・ボランティア、PTA等子どもの読書活動に関わりのある方
- ・公立図書館(室)の司書及び関係職員
- ・学校図書館司書教諭・学校司書等児童生徒の読書活動推進に関わる教職員
- ・公立学校教職員

(2) 「やましろファミリー読書月間」夏（8月1日～8月31日）秋（11月1日～11月30日）

ア 目的

子どもの読書活動を推進するために、家族ぐるみで読書に取り組む「やましろファミリー読書月間」を設定し、啓発活動を通して幼児期からの家庭における読書活動の推進を図る。

イ 内容

◇夏の読書月間

- ・「本とおともだちカードコンテスト」「本のポップカードコンテスト」作品募集

◇秋の読書月間【参考資料（各学校、家庭での取組）】

- ・「家族で読書！20分ひとこと感想」

◇年間を通した読書啓発

- ・目標読書「ブックウォーク」にチャレンジ！

ウ 表彰

「本とおともだちカードコンテスト」「本のポップカードコンテスト」において、園児の部（局長賞、会長賞）、小学生の部（局長賞、会長賞）、中高生の部（局長賞、会長賞）、各学年1点を優秀賞とする。

○「山城地方子どもの読書活動推進協議会」（年3回）

(1) 趣 旨

学校・家庭・地域社会の連携・協力のもと、子どもの読書活動を活性化し、望ましい読書習慣の形成を図ることを目的として、子どもの読書活動の推進に向けた情報交換、協議をするために、「山城地方子どもの読書活動推進協議会」を設置する。

(2) 委員の構成

学識経験者・学校教育及び幼稚園教育関係者・PTA関係者・図書館関係者等

(3) 協議内容

「読書大好き！アクションプラン」の事業内容等の協議及びまとめ
「やましろファミリー読書月間」の取組作品審査等